



ニューヨーク  
補習授業校  
学校だより

日本語を話す仲間と日本語で学ぶ補習校

# 補習校協育



令和7年(2025年)5月9日

第6号

校長 小島 昇

## 端午の節句・こどもの日



新緑が美しい季節となり、日本では大型連休でした。ニューヨーク補習授業校では11校でもW校でもこいのぼりや兜を飾りました。兜に近づいて、じっと見つめる幼児の姿が見られました。また、自分が制作したこいのぼり

りを高く掲げて笑顔いっぱいの子どもたちの様子が印象的でした。

もともと男子の成長を願う端午の節句ですが、今は男女関係なく子どもの成長を祝う「こどもの日」となっています。補習校と現地校を両立させ、子どもたちがますます成長していくことを願っています。なお、国民の祝日に関する法律では「こどもの日」の趣旨を「こどもの人格を重んじ、こどもの幸福をはかるとともに、母に感謝する。」としています。お母さんたちにも…ありがとうございます！

## おはなし会

今年もW校の幼児部・初等部では、学級担任が保護者の皆様との懇談会に参加している時間を利用して「おはなし会」を開催しています。絵本の読み聞かせや人形劇、手遊びなど内容の濃い「おはなし会」を担当して下さるのはいつもNY児童文化の会の皆さんです。



5月3日の授業日には、4年生が「おはなし会」を楽しみました。登場人物の言動に対して、素直に反応しながら聴き入っていました。

3週に渡ってNY児童文化の会の皆さんにはお世話になります。学校外の方々にも協力していただいて「補習校協育」は進められています。